

※今回、衆議院選挙、パソコン等不具合で新聞発行が、遅くなりました。
このような事が無いようこれからは気を付けますのでご容赦下さい。

夏季観光シーズンにおいて軽井沢町では、保養に来られる方の静穏の保持や、工事車両による渋滞発生抑制のため、工事の自粛期間を定めている。

湯沢町議会 9月定例会 一般質問



湯沢町が将来にわたって発展するには
政策として大きく分類して2通り。

- 人口増加政策で人口を増やし内需拡大。
- 町外からの外貨を稼ぐこと。

- 人口増加政策としての移住定住計画は、日本中で行われている。
 - ・人の取り合い
 - ・かなりのお金をかけたとしても早急には結果は出ない。
- 外貨を稼ぐことは、観光立町宣言をしてすでに、行われている。
 - ・各シーズンにおいて、湯沢町に来て頂くお客様に喜んでいただく
 - ・リピーターとして訪れていただくことを、湯沢町全体としての目標としなければいけない。

■今回、行政は夏季観光シーズン（7/20～8/20）において
オーロラプール前の舗装改修工事を予定していた。■

- ・湯沢中央公園の各施設は、多額の資金が投入され、夏季シーズンの各施設は稼がなければならない。また、湯沢町総合管理公社が夏季シーズンを迎えるため、各施設はきれいな状態であった。
- ※陸上競技場、オーロラは7/20～8/20の売上は年間の8割。
- ※工事費に対する1年の売上割合は、多い所で2.7%。（元をとるのに37年かかる）
フットサルコートは、年間売上5万円とすると0.05%（元をとるのに1811年かかる）
- ・湯沢町は、観光立町宣言をしている訳なので、湯沢中央公園の各施設はお客様を向かえるために、ストレスを与えないような状態でお迎えしなければならない。
- ・行政は、工事予定箇所に工事看板をたて、総合管理公社の努力と逆行する動きをとった。
- ・工事は、行政への要望で中止されたが工事を続行されていれば、歩道は合宿生徒が練習で走るのも、もし事故が起きれば来年の合宿がなくなる可能性もある。
- ・現在、冬だけでは宿泊施設は存続できない。夏季シーズンに期待をしている。
- ・宿泊施設は今、危機感を持って経営している。
- ・ひとつ合宿を取れば、20万から100万近く稼ぐことができる。
- ・行政側は、夏季シーズン、この宿泊施設のためにバックアップをしなければならない。

湯沢中央公園施設 平成28年度施設使用料金

	工事費 (a)	使用料			工事費年間 割合 (b)/(a)
		年間 (b)	7/20～8/20 (c)	割合 (c)/(b)	
テニスコート	1億3783万円	375万円	190万円	51.8%	2.7%
野球場	2億6638万円	150万円	78万円	52.3%	0.6%
陸上競技場	8515万円	104万円	85万円	82.1%	1.2%
オーロラ	13億706万円	2190万円	1713万円	78.2%	1.7%
フットサルコート	9056万円	26460円	11840円	44.9%	0.03%
		※使用料は1面のみ			



第012号 2017/11/18
949-6103 新潟県南魚沼郡
湯沢町大字土樽232

Donco新聞

並木としひこ後援会
<http://donco.jp>

070-2155-3047
toshi@snow.co.jp

■観光立町湯沢町について

【問】平成17年に「観光立町宣言」したのはなぜか。また、町長はこの宣言に対してどのように思っているのか？

【答】サービスの心が忘れられていた。すべての町民がおもてなしの心でお迎えし、観光復活をめざした。とてもすばらしい宣言をされたと思っている。

【問】観光立町宣言をした町として、町長は具体的に湯沢町の観光をどのようにしていきたいのか？

【答】観光資源を活かし、あったかい観光の町をつくる。
※具体的な湯沢町の観光をどのようにしていくかは示されなかった。

【問】旅行会社にフットサルコート宣伝として、容易に行ける新宿、渋谷の「毎日トラベル」「フォーラム」「トップトラベル」に行かれた。

そこは、自分の民宿と付き合っている旅行会社か？

【答】一部は、自分の民宿と付き合っている会社である。

※フットサルコートを宣伝するのであれば、「日本旅行」「JTB」「近畿ツーリスト」は行かなければならないと思うが。

【問】現在、「波崎」に100面近く、「菅平」に50面近くのサッカー場がある。「孺恋」「山中湖」もサッカーに力を入れている。湯沢の各スポーツ施設を、どのように考えているのか？

【答】各スポーツ施設の足りない分はつくっていく。

【問】多くの収入が見込める観光シーズンはいつか？

【答】冬季が一番であるが、夏季も力を入れる事も重要。

【問】なぜ、オーロラ、陸上競技場の年間売上の8割を占める時期に、舗装工事の工期としたのか？合宿客等の安全面は考慮しないのか？

【答】土木建設事業者から前倒しで発注を求められた。配慮がたらなかった。

【問】観光を重要としている町長と職員の意思の共有ができていないが、どのような方法で、はかっているのか。

【答】部長会議で伝える。部長会議の内容はメールで総務部長が配信している。

【問】この工事は、工期を変更して施工業者に迷惑をかけたのだが？

【答】今後このようなことが無いようにする。

【問】川での死亡事故について、安全面等でどのように考えておられるのか？

【答】安全意識向上に努めていく。

【問】夏季観光施設の安全対策をしていたのか？

【答】特にしていない。

【問】観光協会と行政とで事前に、夏季観光シーズン前に安全パトロールができないか？

【答】地区観光協会等と安全パトロールを検討する。

平成29年11月16日産業建設常任委員会資料

観光客入込状況について

観光施設入込状況(8月～10月)

施設名		8月	9月	10月	計
アルプの里	28年	39,060	10,940	18,070	68,070
	29年	38,470	13,160	16,780	68,410
	前年比	98.5%	120.3%	92.9%	100.5%
雪国館	28年	2210	1100	1400	4710
	29年	2240	990	1700	4930
	前年比	101.4%	90.0%	121.4%	104.7%
体験工房大源太	28年	3350	1200	780	5330
	29年	3970	1400	600	5970
	前年比	118.5%	116.7%	76.9%	112.0%
レジャープール	28年	16370			16370
	29年	14100			14100
	前年比	86.1%			86.1%
湯沢フィッシングパーク	28年	30930	5640	4400	40970
	29年	30090	7200	4270	41560
	前年比	97.3%	127.7%	97.0%	101.4%
共同浴場	28年	15840	9440	10700	35980
	29年	15090	9110	8650	32850
	前年比	95.3%	96.5%	80.8%	91.3%
ドラゴンドラ	28年			88930	88930
	29年			35990	35990
	前年比			40.5%	40.5%
計	28年	107,760	28,320	124,280	260,360
	29年	103,960	31,860	67,990	203,810
	前年比	96.5%	112.5%	54.7%	78.3%

※上記は、8月、9月、10月の入込状況ですが、台風だけのせいだとは思わない。

夏の観光に対して具体的な政策を行政、議会と両方で考えて行かないといけない時期にきてると思います。

■特色ある町づくりについて

【問】移住定住者の増加対策として特色ある町づくりはとても重要だと思うが？

【答】豊かな自然、保小中の一貫教育が特色となっている。

以上